

“ふじのくに” 士民協働事業仕分け結果（事業別個表）

事業番号	8	事業名	県単独耕作放棄地解消基盤整備事業費
------	---	-----	-------------------

1 基本情報

実施日／班名	10月15日 第2班	時間	13:00～14:00
担当課名	交通基盤部 農地整備課	事業費	60,000千円

2 判定結果

仕分け結果		県民評価者判定内訳(人)			
県実施 (一部見直し)	判定区別	行政関与不要	0		
		行政関与必要	⑮	国・市町実施	4
				県実施	⑭
	一部見直し	⑦			
	現行・拡充	6			
判定理由別	仕分け結果と同一区分を判定した県民評価者の主な判定理由内訳(人、複数回答有)				
	・事業効果の把握・検証方法や目標の設定方法を見直すべき				6
	・県の役割(市町、関係団体、県民等との役割分担)を見直すべき				2
	・事業の効率化を図りコストを縮減すべき				2

3 具体的な見直し・改善策又はその他意見

<p><国・市町実施></p> <ul style="list-style-type: none"> 県単独耕作放棄地解消基盤整備事業は大変なお金がかかると思う。国費でやらないとできないのではないか。地元負担金が高い。私共の地域も特にイノシシの鳥獣害が大変多くなり、困っている。 <p><県実施(一部見直し)></p> <ul style="list-style-type: none"> 目的と事業内容を照らし合わせると、手段・手法が拡がりすぎている感じがする。他事業と重複しているところがある。事業を細分化して、「やることは一緒」なのはいかがなものかと思う。 耕作放棄地をなくせば、農業従事者が増えるのか。→片手落ちのような感じを受ける。ハード面だけでは無理があると思う。 要因分析をして、割合が一番高い発生要因をつぶす(是正)のが普通ではないか。 農地を守ることは自然を守り、美しい景色を守ることにもつながると思うが、こんなに財源をかける必要があるのか。 <p><県実施(現行・拡充)></p> <ul style="list-style-type: none"> 重要な施策だと思うが、静岡県が独自に実施しているのは何故か。他県では市町中心でやっているのか。静岡県は他県の例をみて、市町が実施するのでは進まないから、独自性を出して実施しているのか。
--